

□ 次の文章を読んで後の問に答えよ。

共通感覚が個々の感覚に a フクまれていながら、それらの感覚に b コ有のものではなく、他の種類の感覚にも移し変えることのできるような、ある種の感觸ないしは気分であるという場合、これはこの共通感覚が個人の有機体の内部に生じる感觸生理学的な c プロセスではなく、すでに個人内部の領域をはみ出した、自己と世界との関係の仕方にかかわるものだという意味を持っている。私たちが「甘い」という場合、それに対応している味覚そのものは生理学的プロセスとして有機体の内部に属しているかもしれないが、この味覚が他の領域での「甘い」という表現との間に共通に有している感觸は、もはや有機体内部のことではなくて私たちと世界とのかかわりかたの性質である。この「甘い」において、私たちは有機体からぬけ出して、世界の中に出で立つことになる。この世界への出で立ちかたが、砂糖をなめたときと子供を抱いた母親を見たときとで相通じるものがあるために、私たちはどちらの場合にも同じように「甘い」という表現を用いるのである。

「甘い」ということにおいて私たちが世界の中へと出で立ち、世界とかかわっているということ、このことは同時に、人びとがこの「甘い」という言葉の意味についての共通の理解をもち、そこに相互了解が成立するということの d 根キヨにもなる。私たちは、完全に有機体の内部に生じている生理学的プロセスを、けっして他人との間で比較しあうことができない。私が「赤い」と感じとっている感觸内容と、他の人が「赤い」と感じとっている感觸内容とが同一であるかどうかは、けっして判らない。同じ砂糖をなめた場合、私と他人とが同じ味覚を感じとっているかどうかを比較してみることはできない。(A)、私が「甘い」といい、他の人が「甘い」といった場合、この「甘い」という意味内容については、私たちは相互了解を持つことができる。それは、この「甘い」がもはや有機体内部の出来事ではなくて、各人の世界へのかかわりかたであるからである。

私たちはめいめい、自分自身の世界を持っている。私とだれか別の人物とが同じ一つの部屋の中にいる場合にも、私にとつてのこの部屋とその人にとつてのこの部屋とは、かならずしも同じ部屋ではない。教師と生徒にとつて、教室という世界はけっして同一の世界ではないし、e シン略者と被シン略者にとつて、戦争という世界は全く違った世界であるはずである。しかし、このように各人がそれぞれ別の世界を有しているというのは、私たちがこの世界に対して単に認識的な関係のみを持つ場合にだけいえることである。私たちが認識的な態度をやめて実践的な態度で世界とのかかわりをもつようになるとき、私たちはそれぞれの自己自身の世界から共通の世界へと歩みよることになる。

教師と生徒にとつて、彼らが教室というものをそれぞれの立場から B 単に眺めたり考えたりしているかぎりにおいて、教室は同一の世界とはいえない。しかし彼らが、授業という形であれ、討論ないしはつるしあげという形であれ、教室を相互的な実践的行動の場としてこれにかかわりあうようになる、彼らは一つの共通な世界としての教室を持つようになる。純認識的な f カン点からは敵と味方にとつて別の世界という様相を g テイしていた戦争も、戦闘行為という実践の場では共通の一つの世界として現れてくる。

さきに、共通感覚において私たちは自己の有機体内部の感覚から抜け出して世界へのかかわりをもつ、と述べておいた。つまり共通感覚とは、すぐれて実践的な感覚なのである。共通感覚としての「甘い」や「白い」は、けっして単に甘さや白さの h 認テだけを表しているのではない。それはむしろ、「甘い」というときに生じる自己・世界関係、「白い」というときに生じる自己・世界関係にそれぞれ特有な、自己の世界への実践的なかわりかたの様態を表現している。

私が他人に向かつて、「甘い」とか「白い」とか、あるいは「暑い」とか「痛い」とかの言葉を発する場合、

これはすべてこのような実践的な意味をもった共通感覚に支えられているのであって、その限りにおいて世界に対する実践的・行動的な態度を表明していることになる。そしてその限りにおいて、この言葉に関する世界が他人との間に共通に開かれて、そこで他人との相互了解が可能になる。

私はこの点に、⁵アリストテレス的な共通感覚とふつうにいう常識との深いつながりを見出すことができると思う。常識とは、『C』がいうような「世の常に通じたる道理をわきまえて知り居ること」、つまり世間の日常性の公理についての分別的知識のようなものではない。常識とは、ⁱすぐれて実践的な感覚である。純粋に認識的な知識に関しては、「常識」という言葉は用いられない。D信号が赤であるか青であるかの認識についての「常識」などというものはない。「常識」が問題になるのはむしろ、赤や青の信号を見て立ち止まるか歩き出すかの実践的行動なのである。

常識とは、人びとの相互了解の場における実践的感覚がある種の規範化をこうむったものと解することができる。これをいいなすと、常識とは共通感覚が相互了解的に規範化されたものだといってもよい。常識といわれるものが可能であるためには、人間が単なる生理学的感覚を^j受ヨウするだけでなく、それと同時に実践的な世界とのかかわりという意味をもつ共通感覚を生産しうることが必要である。共通感覚において世界の中へと出で立っている人間は、常識においていわば「人と人との間」に立つ。常識とは、人と人との間を^kシ配している共通感覚である。

(木村敏「異常の構造」による)

(注) アリストテレス的な共通感覚 Ⅱ ギリシャの哲学者アリストテレスによる説明。「白い」「甘い」を区別する感覚とか、運動・数などのようにいろいろなものに共通して感覚されるものを共通感覚とする。

問一 傍線部 a・b・d・e・f・g・h・j・k と同じ漢字を含むものを選択肢から選び、番号で答えよ。

(解答番号は【1】～【9】)

- | | | | | | | |
|---|------|-----|---|---------------|---|-------------------|
| a | フクまれ | 【1】 | 1 | 世界平和をキガンする | 2 | ガンキョウに自説を曲げない |
| | | | 3 | ガンチクのある言葉 | 4 | 世間からハクガン視される |
| b | コ有 | 【2】 | 1 | リコの態度 | 2 | 城をコシユする |
| | | | 3 | ココウの人 | 4 | コセイを尊重する |
| d | 根キヨ | 【3】 | 1 | 敵の要地をセンキヨする | 2 | 申し入れをキョダクする |
| | | | 3 | 全身キョダツ状態 | 4 | 前例のないカイキョ |
| e | シン略 | 【4】 | 1 | 科学のシンコウを図る | 2 | 著作権をシンガイする |
| | | | 3 | 証言にフシンな点が多い | 4 | 生活の合理化が国民にシンジュンする |
| f | カン点 | 【5】 | 1 | 阿蘇のソウカンな光景 | 2 | 諸般の情勢をカンアンする |
| | | | 3 | 陰謀をカンパする | 4 | カンタン相照らす仲 |
| g | テイし | 【6】 | 1 | 記念に自著をシンテイする | 2 | ザンテイ予算を組む |
| | | | 3 | 道路交通法にテイシヨクする | 4 | 講和条約をテイケツする |
| h | 認チ | 【7】 | 1 | チジヨクに耐える | 2 | 読む力チのある本 |
| | | | 3 | シュウチの事実 | 4 | 燃料デンチ |
| j | 受ヨウ | 【8】 | 1 | チュウヨウを得た意見 | 2 | 自白をキョウヨウする |
| | | | 3 | 再会した息子をホウヨウする | 4 | 全身ビヨウ |
| k | シ配 | 【9】 | 1 | 地価の高騰をヨクシする | 2 | シリ滅裂 |
| | | | 3 | 火山活動をカンシする | 4 | 家族とシフクの時を過ごす |

問二 傍線部c「プロセス」と同じ意味を選び、番号で答えよ。

- 1 過程
- 2 接続
- 3 成果
- 4 虚構

(解答番号は【10】)

問三 傍線部i「すぐれて」とあるが、文法的意味が同じものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【11】)

- 1 成績では彼より君の方がすぐれている
- 2 高齢化社会はすぐれて現代的な問題として注目される
- 3 工業力にすぐれて世界の技術をリードしてきた国だ
- 4 彼は音感にすぐれて作曲家としての才能が豊かだ

問四 空白部Aに入るべき適切なものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【12】)

- 1 なぜなら
- 2 しかし
- 3 ところで
- 4 つまり
- 5 だから

問五 波線部Bについて、こうしたあり方を筆者は別のことばでどう言っているか。適当なものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【13】)

- 1 認識的な態度
 - 2 有機体の内部
 - 3 実践的な感覚
 - 4 相互了解
- 問六 波線部『C』には、大槻文彦著で、語源に力を入れ、後世に大きな影響を与えた国語辞典名が入る。適当なものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【14】)

- 1 大辞林
- 2 大言海
- 3 広辞苑
- 4 日本国語大辞典

問七 波線部Dについての説明としてもっとも適切なものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【15】)

- 1 色を感じることで自体は単なる身体の反応だから
- 2 「赤」「青」の象徴的意味は民族の文化によってさまざまだから
- 3 信号を見ても規則に従う気持ちがあれば無意味だから
- 4 歩行者か運転手によって、受け取る意味が異なるから

問八 問題文中の「赤い」および「甘い」について、作者の考えと同じものを一つ選び番号で答えよ。

(解答番号は【16】)

- 1 「赤い」と感じることに個人差が大きい、「甘い」と感じる範囲は平均しているので了解されやすい。
- 2 「赤い」も「甘い」も個々の感じ方を比べることはできないが、その語の表現性は個人を超えて了解される。
- 3 「赤い」も「甘い」も、個々の感覚を意識的に平均化して調整することによって了解が可能になる。
- 4 「赤い」も「甘い」も人間の目・舌という五官共通の器官が捉えるので、自然に同じ感覚として了解される。

問九 問題文の最後の段落において、筆者は「常識」についてどのように考えているか。もっとも適切なものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【17】)

- 1 個人の感覚を超えて他とつながりをもつ際に特別な力となる。
- 2 先入観として、多くの人間がとらわれてしまっている。
- 3 人間の感覚が生理的な条件によって一定の傾向を生じる。
- 4 人間同士の、自由な心の交流に対して、妨げとなっている。

三 次の漢字の読みについて正しいものを選び、番号で答えよ。(解答番号は【18】～【21】)

- A 誤謬【18】 1 ごしん 2 ごにん 3 ごしゅう 4 ごびゅう
B 相殺【19】 1 あいさつ 2 あいさい 3 そうさつ 4 そうさい
C 嗚咽【20】 1 うえつ 2 おえつ 3 おいん 4 ういん
D 漸次【21】 1 ざんじ 2 じんじ 3 ずんじ 4 ぜんじ

三 次のことわざ・慣用句である。1または2の正しい方を選んで完成し、番号で答えよ。また、その意味について正しいものを選び、番号で答えよ。(解答番号は【22】～【31】)

- A【22】 (1 孫 2 馬子)にも衣装 B【24】 沈黙は(1 金 2 金)
C【26】 二の(1 舌 2 足)を踏む D【28】 濡れ手で(1 粟 2 泡)
E【30】 的(1 得る 2 射る)

【意味】

- A【23】 1 かわいい子がさらに美しく着飾る様子 2 どんな人間でも外見を飾れば立派に見える
B【25】 1 何も言わないでも実利を得る 2 沈黙を守る方がすぐれた弁舌よりまさる
C【27】 1 同じ過ちを犯す 2 しりごみをする
D【29】 1 やすやすと利益を得る 2 いくら努力しても実りがない
E【31】 1 道理にかなっている 2 うまく要点をつかむ

四 次の作家の作品(それぞれ二作品)を選び、番号で答えよ。(解答番号は【32】～【40】)

- A 安部公房【32】 B 山本有三【33】 C 遠藤周作【34】
D 大岡昇平【35】 E 永井荷風【36】 F 三島由紀夫【37】
G 芥川龍之介【38】 H 谷崎潤一郎【39】 I 井上靖【40】

【作品】

- 1 『しろばんば』・『あすなる物語』 2 『俘虜記』・『レイテ戦記』
3 『赤い繭』・『箱男』 4 『春琴抄』・『細雪』
5 『豊饒の海』・『潮騒』 6 『白い人』・『沈黙』
7 『あめりか物語』・『腕くらへ』 8 『路傍の石』・『真実一路』
9 『戯作三昧』・『河童』

【五】 次の文の傍線部には敬語が用いられている。その敬語が尊敬語の場合は「1」、謙譲語(あるいはへりくだった言い方)の場合は「2」、丁寧語の場合は「3」で答えよ。
(解答番号は【41】〜【47】)

- A 【41】 粗品を差し上げます
- B 【42】 お風邪をめす
- C 【43】 優勝おめでとうございます
- D 【44】 不肖ながら努力します
- E 【45】 公園に行きました
- F 【46】 何を召し上がりますか
- G 【47】 拙文ですが、ご一読をお願いします

【六】 次の空白部に当てはまる漢字を選び、番号で答えて四字熟語を完成させよ。

(解答番号は【48】〜【55】)

- A 偕老同(【48】)
- B 粒粒(【49】) 苦
- C 堅忍(【50】) 拔
- D 意味深(【51】)
- E 乾坤(【52】) 擲
- F 不(【53】) 不離
- G 隔(【54】) 搔痒
- H 夏炉冬(【55】)

【漢字】	1	即	2	不	3	扇	4	辛	5	靴	6	一	7	穴	8	長	9	重
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---